

社会福祉法人万灯会 まさき園 支援プログラム

令和6年12月1日

法人基本理念

1. 私たちは、障害をもつ人たちが人として大切にされ、地域で安心して暮らせる地域社会の実現に貢献します
2. 私たちは、利用者さんをはじめ保護者、関係者、応援者等、誰からも信頼される支援を行います
3. 私たちは、進んで研修に務め、支援技術、介護技術を高めるよう努力します

児童発達支援センター基本方針

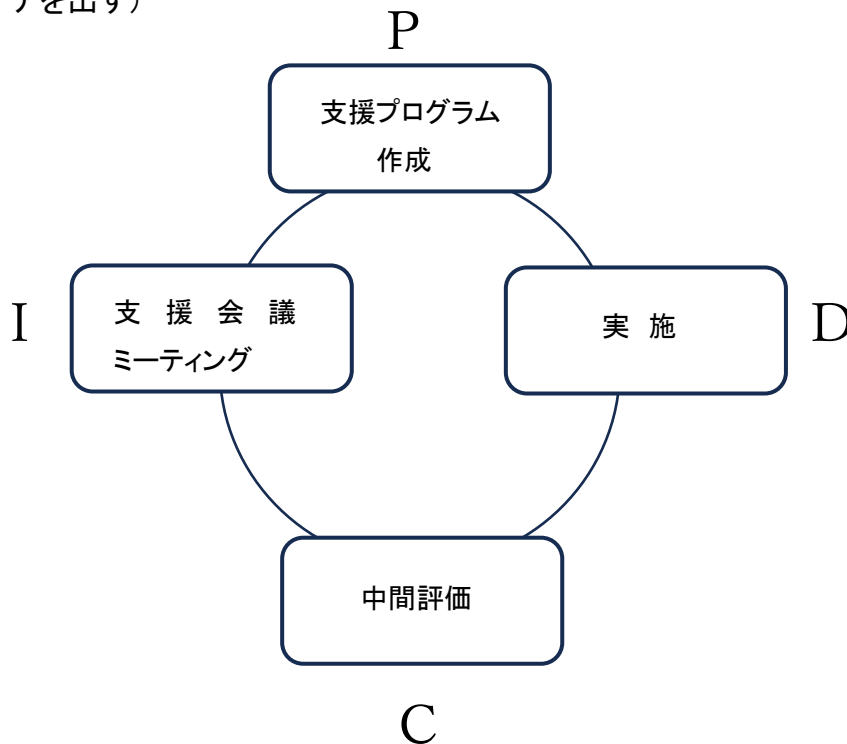
私たちは、お子さんと共に

体験、経験から共に学び「うれしい。」「たのしい。」を共有します

支援のながれ

法人の行動指針(クレド)で掲げる「PDCI サイクル」を意識しながら支援します

P=Plan(計画する) D=Do(実行する) C=Communication(皆で振り返る) I=Idea(より良くするためのアイデアを出す)



活動プログラム 児童発達支援

〈営業時間〉 (月曜～金曜) 8:30～18:00
(第2・4土曜日) 8:30～17:00

〈活動日課〉 開所時間 9:30～14:00 送迎サービスなし

身支度
始まりの会
トイレ
設定活動
トイレ
昼食
自由活動
身支度
終わりの会

〈支援内容〉

1. 本人支援	
5つの領域	支援内容
健康・生活	定期的な心身の把握(体温測定、気分把握)、視覚的支援、衣服の着脱支援(トイレ、外遊び、水遊び活動時)
運動・感覚	姿勢保持、粗大運動、微細運動、協調動作訓練、体操、感覚活動、つかむ・支える・滑るなどの要素を取り入れた遊具活動、ストレッチ運動
認知・行動	なまえ呼び、場所・空間・時間等の概念、天気、日付の把握と気温の体感による感覚、数の認知、活動日課の認知形成、物質の変化と感覚の認知形成(粘土・スライム)、空間把握の認知形成(ブロック遊び)、小集団での適切な行動形成・認知(ゲーム、ごっこ遊び)、季節の変化への興味などの感性形成
言語・コミュニケーション	文字・記号・絵カードなどのコミュニケーションツールの活用、絵本の読み聞かせ、コミュニケーションスキルの向上訓練、ルールなど視覚的ツールを使っでの支援、
人間関係・社会性	見立てあそび・ごっこあそびの提供、気持ちを表現する訓練、役割分担、ルールの理解が必要な遊びや集団行動、園外活動をとおしての地域との交流

2. 家族支援	懇談、子育てに関する相談・助言、親子活動を通して交流
3. 移行支援	就学支援、行事をふまえた地域における仲間づくり、懇談
4. 地域支援	並行利用先や利用機関との連携
5. 職員の質の向上	外部研修、内部研修、外部施設見学
6. 主な行事	まさきのね(親子活動)、造形教室、誕生日会、季節に合わせた行事、親子サロン